拒絕理由通知書

特許出願の番号

特願2000-040723

起案日

平成12年 9月 8日

特許庁審査官

本間 夏子

9637 4N00

特許出願人代理人

中村 稔

(外 7名) 様

適用条文

第29条第2項

この出願は、次の理由によって拒絶をすべきものである。これについて意見があれば、この通知書の発送の日から60日以内に意見書を提出して下さい。

理 由

1. この出願の下記の請求項に係る発明は、その出願前日本国内又は外国において頒布された下記の刊行物に記載された発明に基いて、その出願前にその発明の属する技術の分野における通常の知識を有する者が容易に発明をすることができたものであるから、特許法第29条第2項の規定により特許を受けることができない。

記 (引用文献等については引用文献等一覧参照)

- ・請求項 1~2
- · 引用文献等 1~2
- ・備考

引用例 $1\sim 2$ には、魚肉にアルカリ剤を添加し、変色防止や肉色を修復する旨の記載がされている。

本願請求項1に係る発明と引用例1~2に記載された発明を対比すると、以下 の点で相違している。

(1)本願請求項1に係る発明がアルカリ水溶液で処理した後、アルカリ溶液を洗 続葉有

続 葉

浄するか又は中和しているのに対し、引用例 $1 \sim 2$ には特に記載されていない点。

上記相違点について検討する。

相違点(1)について、アルカリ水溶液で処理した後、味等を考慮し魚に付着しているアルカリ溶液を除去しようとすることは、当業者が適宜行う程度のものであると認められる。

本願請求項2に係る発明についても同様である。

《引用文献等一覧》

- 1. 特開平4-304839号公報
- 2. 特開平10-53号公報

この拒絶理由通知の内容に関するお問い合わせがございましたら下記までご連絡下さい。

審查第4部生命工学 本間 夏子

TEL. 03(3581)1101 内線3488 FAX. 03(3501)0491

先行技術文献調査結果の記録

・調査した分野 IPC第7版 A23B 4/00-4/32

・先行技術文献 特開平6-7075号公報 特開平11-89543号公報

この先行技術文献調査結果の記録は、拒絶理由を構成するものではない。